

令和8年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立波多見小学校
(音戸中学校区)

1.	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	-3.9	-4.4
令和7年度	-7.7	-16.0
令和6年度	-6.7	-5.4
令和5年度	-4.2	-11.5
令和4年度	-3.0	-4.4

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 本校 57 % 全国 64 % 県 60.9 % 言葉の特徴や使い方 読むこと 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと	重点課題 ◎文章量や条件に合わせた記述，および必要な情報を多角的に読み取る力に課題がある。設問2四【読むこと】(平均正答率 30.3 %) ◇言葉の理解や目的に応じた引用，叙述に基づくまとめ方に課題があり，自分の考えが伝わるよう工夫して表現することに課題がある。 改善の方策 ◎読解の際には，普段から多くの文章に親しみつつ，別の言葉への言い換え，大切な言葉に線を引く活動を取り入れる。また，選択肢問題では，消去法を用いたり，誤りの理由を考えたりする活動を通して，自分で考える習慣を定着させる。 ◇既習の漢字や国語辞典，ICT を効果的に活用する学習を設定する。また，引用の仕方を確認して自分の考えに説得力をもたせる文章の作成や，目標を明確にして叙述を基に考えをまとめ，グループ交流を経て自身の考えを再構築する学習を展開する。 検証 ◎令和8年度全国学力設問2四【読むこと】(第5.6学年 2月) 目標 70%→ ◇2学期のテストの平均正答率(全学年)が40%の未満の児童の割合 目標 0%→
算数 本校 52 % 全国 58 % 県 56.4 % 数と計算 図形 データの活用 変化と関係 測定	重点課題 ◎分数や小数の概念を理解して活用することに課題がある。設問3(3)【数と計算】(平均正答率 39.4 %) ◇図形を構成する要素や位置関係に着目して考えたり，根拠となる図形の性質を用いて説明したりすることに課題がある。 改善の方策 ◎整数，小数，分数の区別や概念，算数用語の基礎・基本の反復学習を行う。また，生活経験に結び付けて考えられるように，生活に結び付いた活用問題に取り組む。授業最初の5分間を使って，基礎・基本の計算を速くできるようにする。 ◇具体物や ICT を用い，図形の観察や操作等の活動を充実させ，図形についての感覚を豊かにする。また，数学においての用語を用いて数学的に表現する力を高められるように日々の授業で取り組む。 検証 ◎令和8年度全国学力設問3(3)【数と計算】(第5.6学年 2月) 目標 70%→ ◇2学期のテストの平均正答率(全学年)が40%の未満の児童の割合 目標 0%→

【来年度に向けて】